

東海 YFE フォーラム 2016 実施報告

1. はじめに

平成 28 年 11 月 25 日(金) 13:30-17:00 に、名古屋イノベーションハブ会議室にて、東海 YFE フォーラム 2016 が実施された。参加者数は、45 名（うち、講演者 6 名、学生 8 名、一般参加者 21 名）であった。今年度は、東海圏外からの参加者もあり盛況のうちに実施された。本フォーラムは、若手技術者の技術向上や交流の場として実施している。

2. 講演

講演は、平成 27 年度東海支部表彰者の 2 名から行われた。次に、現場改善事例の紹介が 3 社から行われた。表 1 に講演者および講演題目を示す。会場は満席であり、講演終了後には活発な質疑応答が行われた（図 1）。

表 1 講演者および講演題目

【堤記念賞】	
トヨタ自動車(株) 天野 憲広 様	CAE 活用による鋳造品の品質向上技術の開発 ～設計自由度と機能・信頼性の両立に向けた高精度・高速鋳造 CAE の開発～
【奨励賞】	
トヨタ自動車(株) 菊池 亮 様	ダイカスト機の射出挙動解明と射出安定化取組み
【現場改善事例】	
(株)木村鋳造所 菊池 直晃 様	片状黒鉛鋳鉄専用の高 Si 系接種剤の開発
中央可鍛工業(株) 竹本 清一 様	水平割り造型ラインにおける砂のろかみ不良低減活動
ヤマハ発動機(株) 鈴木 博文 様 藤田 哲司 様	グラビティ鋳造ラインにおけるアルミ合金製ホイールの歪矯正廃止に向けた工程改善

3. ポスターセッション

ポスターセッションは、東海支部内の大学および工業高等専門学校の実験室に所属する学生から 7 件の発表が行われた。新工法、注湯方法最適化、ダイカスト、CAE、金型に関する様々な研究発表があり、参加者間での活発な議論がされた。図 2 にポスターセッションの様子を示す。

4. おわりに

本フォーラムを通じて、様々な研究事例に触れるとともに、参加者どうしの積極的な交流ができたと思う。また、今年度は新たに現場改善事例を企画したが、大変好評であった。ぜひ次年度以降も継続的な実施を考えたい。また、本フォーラムの実施にあたり、多くの方のご支援、ご協力をいただいたことを記し、厚く御礼申し上げます。

(鈴鹿工業高等専門学校 万谷 義和、岐阜大学 新川 真人)



図 1 講演会の様子

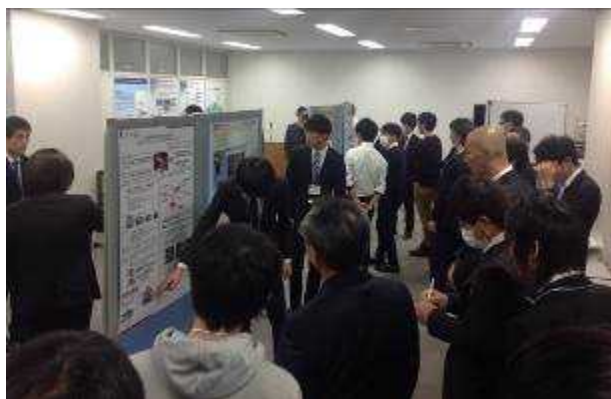


図 2 ポスターセッションの様子